

⑥古今著聞集『小式部内侍が大江山の歌の事』

前回、「あれ、**②**はっ」と気づいた人がいましたか。ごめんなさい。前回の前に送ったものが**③**でした。間違えました。

【現代語訳の確認】

- 前回** 歌合に出場する人を探ねて、質問は終わり
今回 中納言 定頼が小式部内侍にちよっかいをかけるという

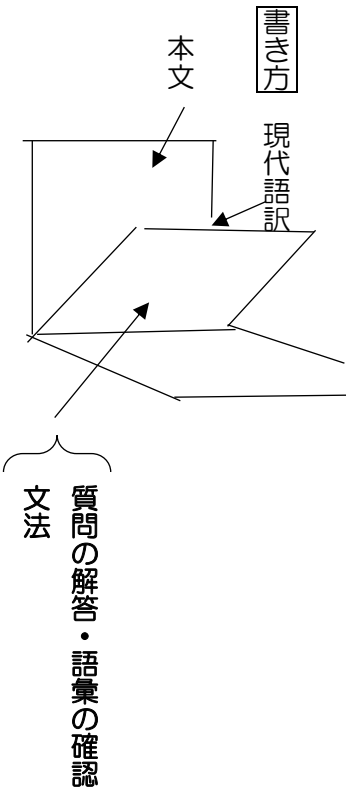
実際の登場人物が2人というところはわかりましたか。

母の和泉式部↓丹後（都から離れたところ）
娘の小式部内侍は都で歌合せに出場

前回の復習です

確認の進め方

前回同様、質問に答えながら、現代語訳をチェックします。訂正は、赤ペンを使うこと。
質問にも必ず答えます。後で答え合わせをして赤ペンで直しをします。



☆今日はここから。**質問は書いても書かなくても大丈夫です。そのうちみまひまひも書かなくてはならないです。解答は必ず書かなくてはなりません。現代語訳を必ず確認してください。**

定頼の中納言、**①**たはびねに小式部内侍に、**②**「丹後へつかはしける人は参りたりませ。」と云ひ入れて、

次ページ

7 古今著聞集『小式部内侍が大江山の歌の事』

← 4で質問1とあるところから

質問2 問題を解いたら答えをノートに書きます。

- 1、①「たはぶれに」は「ぶざけて」という意味だが、主語はだれか。
- 2、だれに「たはぶれ」たのか。
- 3、②の内容はどういうものか。(語意を見直そう)
- 4、②の中で、何のために「丹後へ遣わしける」と言ったのか。

次の2つの条件を念頭に答えよ。

A、母は和歌が上手で知られている。 B、娘の今までの作品は、母が作ったものという噂がある。 C、お題はあらかじめ決まっている。

解答

- 1 ↓ 定頼の中納言
- 2 ↓ 小式部内侍
- 3 ↓ 「丹後へ使いとして行かせた人は戻ってきたか。」
- 4 ↓ 歌合で詠む歌を母に代作してもらったため

定頼の真意は

「丹後にいるお母さんに助けを求めなかったのですか。一人では困るでしょう。」

(ママに助けてって泣きついた方がよかったのではないですか)

小式部内侍に悪ふざけを言った

語彙の確認2 ☆太字は必ずノートに書きます。

「と」言ひ入れて、**局の前を過ぎらわける**を

定頼は小式部内侍に面と向かって嫌味を言ったのではない。

小式部内侍は「局」という部屋でくつろいでいた。

そこに、言葉を投げ入れたのである。

「局」といっつのは(つ)ほね」と読んで暗中で働いている女官たちの控室である。

女官たちは(こ)で寝泊まりします。

仕切りは几帳な(じ)です。

定頼の言葉は他の女官たちも聞いている。

次ページ

8 古今著聞集『小式部内侍が大江山の歌の事』

小式部内侍、御簾よりなかは出でて、直衣の袖をひかへて、
大江山いくの道の遠ければまだふみもみず天橋立
とよみかけけり。

小式部内侍は部屋から半身出て定頼の袖をつかみ、和歌でやり返す。

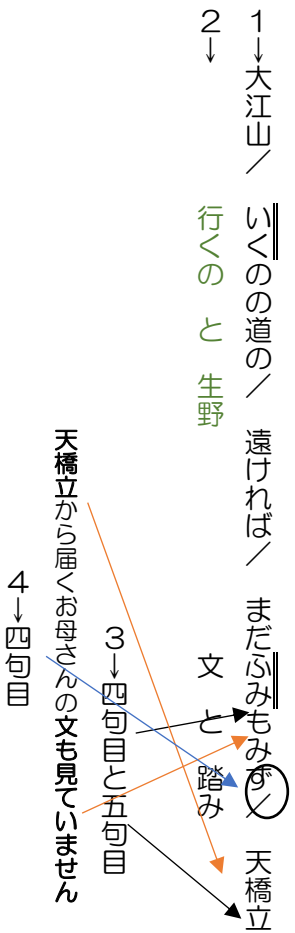
質問3 問題を解いたら答えをノートに書きます。

大江山いくの道の遠ければまだふみもみず天橋立

- 1、この和歌を、() を入れて五句に分けなさい。
- 2、この和歌には掛詞が2か所ある。掛詞とは1つの言葉で2つの意味を成すものをいう。
例) アイス(アイスクリームと愛する)
かいだん聞く(階段で怪談話を聞く)

この和歌の掛詞を探しなさい。わからなければ教科書の脚注を見て答えよう。

- 3、この和歌には倒置が使われている。何句目と何句目が。
- 4、この和歌の句切れを答えよ。



語彙の確認3 ☆太字は必ずノートに書きます。

() 和歌の意味

丹後方面の大江山や生野というところを通って行く道がここから遠いので、

丹後にある天橋立に行ったこともありませんし、母からの手紙も見えていません。

↓ 「ふみもみず」の「ふみ」は「踏み」と取れ、橋を踏むとして、橋の縁語。

天橋立は丹後の枕詞。つまり「天橋立」だけで、「丹後」を指す。

⑨古今著聞集『小式部内侍が大江山の歌の事』

【文法】

敬語表現は、主語をつかむうえで覚えるべきアイテムです。ここでは、主語の判別に使われていませんが、そのうち重要になるので学習しましょう。

体系古典文法 p111～p117 を参考にするとわかりやすいです。

以下の内容をノートにすべて記述しましょう。

1、敬語の種類を3つのよみ。

() () ()

解答↓ 尊敬語、謙讓語、丁寧語

2、何のために敬語があるか。

書き手の、(A)、(B)、(C)に対する敬意。

解答↓ A読み手・B作中の人物

敬語は 発言者や作者の、登場人物や不特定多数の読者に対しての敬意

【尊敬語の口語訳(現代語訳)の原則】

～なさる、お～になる、お～くださる 等

例1() お客様が商品を買った。

() お買いになる。

例2() 取引相手の部長が来る。

() お越しになる。いらっしゃる。

★問題を解いて答えをノートに書きます。自分の力でしましょう。

A「丹後へつかはしける人は参りにたりや。」

B「逃げられにけり」

1、A、Bの文をそれぞれ単語に分けよ。

2、Aの文の動詞に線を引け。

3、Aの尊敬の動詞「つかわす」(→やる)を口語訳の原則通りに現代語訳せよ。

4、Bの「られ」は尊敬の助動詞である。口語訳の原則通りに口語訳せよ。ただし、「にけり」は「してしまっただ」と訳すように。

2

2

解答1↓A「丹後へつかはしける人は参りにたりや。」

B「逃げられにけり」

3↓つかわす↓おやりになる

4↓お逃げになっちゃった